

登山ガイド



道北地方山岳遭難防止対策協議会

も く じ

登山計画書の提出を……………	1	増毛山地概念図……………	38
登山計画書様式……………	2	避難小屋、大雪山層雲峡・黒岳	
安全登山の心得……………	4	ロープウェイ／黒岳リフト ……	39
楽しく登山をするために……………	6	主要登山口宿泊施設、旭岳ロー	
登山のチェックポイント……………	8	プウェイ……………	40
装備品チェックリスト……………	9	各山岳登山口までのバス時刻表…	41
山岳遭難の実態……………	11	道北地方山岳遭難防止対策協議	
風力段階表……………	14	会各支部・部会……………	43
大雪山系登山ガイド……………	15		
国立公園大雪山系概念図 ……	18		
十勝岳連峰登山ガイド……………	23		
十勝岳連峰概念図……………	24		
十勝岳近辺の登山について…………	25		
十勝岳近辺立入禁止区域…………	26		
富良野岳登山口登山案内図…………	27		
芦別岳登山ガイド……………	28		
芦別岳概念図……………	29		
新得、二股登山口登山案内図…	30		
天塩岳概念図……………	31		
ピヤシリ山、九度山、近辺概念図…			
……………	32		
函岳近辺概念図……………	33		
利尻山登山ガイド……………	34		
利尻山概念図……………	35		
利尻山登山口登山案内図…………	36		
増毛山地登山ガイド……………	37		

<感染症対策について>

関係省庁・団体が発出するガイドライン等を確認のうえ、感染拡大防止のための行動に御協力願います。

登山計画書の提出を

- この登山ガイドにある山へ登山をするときは、下記あてに入山10日ほど前を目安として、次ページの様式などで登山計画書を提出してください。

- 最寄りの警察署、交番、駐在所(山岳の管轄区域は関係ありません。)
- 北海道警察ホームページ(インターネットで提出できます。)
- 公益財団法人日本山岳ガイド協会「コンパス」アプリ
(インターネットで提出できます。)
- FAXの場合 ~ 旭川方面本部地域課(番号0166-31-4171)

- 緊急時の連絡先
まず110番通報してください。
(通報時は、スマートフォン等の位置情報機能をオンにしてください。)

- ◎大雪山系管轄警察署
旭川東警察署(旭川市1条通25丁目 代)0166③0110)
 - 層雲峡温泉、高原温泉、銀泉台登山口、ニセイカウシュツベ山登山口、沼の原登山口
層雲峡駐在所(01658⑤3016)
 - 愛山溪温泉登山口
上川交番(01658②1068)
 - 旭岳温泉、天人峡温泉登山口
東川駐在所(0166⑧2154)
- ◎十勝岳連峰管轄警察署(一部旭川東署で管轄)
富良野警察署
(富良野市若葉町11番1号 代)0167②0110)
 - 白金温泉登山口
旭川東署 美瑛交番(0166⑨2036)
 - 十勝岳温泉登山口
上富良野交番(0167④52039)その他、最寄りの警察署、交番・駐在所等へ

出発前には天候の確認を

札幌管区气象台	011 (611) 0170
旭川地方气象台	0166 (32) 6368
稚内地方气象台	0162 (23) 2678

登山計画書(登山届)

年 月 日

団体名 _____
所 属 _____ 山岳連盟(協会) 緊急連絡先
代表者氏名 _____ 氏 名 _____
代表者住所 _____ 住 所 _____
代表者電話 _____ 電 話 _____

山 域 ・ 山 名		登 山 期 間 月 日 ~ 月 日 (予備日)		
任 務	氏 名	性別	住 所	緊急連絡先・氏名
	生 年 月 日	年 齢	電 話 番 号	住所または電話番号

日 程	行 動 予 定		
(概念図)			
荒天・非常時対策 エスケイブルート			
装 備 品			
<input type="checkbox"/> テント	人用	張	<input type="checkbox"/> ビーコン
<input type="checkbox"/> ツェルト	人用	張	<input type="checkbox"/> シャベル
<input type="checkbox"/> ロープ	m	本	<input type="checkbox"/> アマチュア無線機
<input type="checkbox"/> 通信手段(携帯電話等)(番号)		(MHz,コールサイン)
<input type="checkbox"/> 食 料	日分		<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 燃 料	日分		・マスク(または代用品)
<input type="checkbox"/> G P S	有	・ 無	・
<input type="checkbox"/> 地 図			・
(その他の連絡事項)			

- ※1 登山計画書は、山岳遭難発生時の救助・捜索活動のために利用します。
- 2 提出先:警察本部及び方面本部地域課または、最寄りの警察署、交番、駐在所

安全登山の心得

- 1 登山計画は、余裕を持って避難コースや予備日を設けて作りましょう。
- 2 登山計画は、入山の10日くらい前に最寄りの警察方面本部地域課、若しくは警察署に出しましょう。(提出方法は、P 1 を参照してください。)
- 3 出発前は天気予報を調べ、装備・服装を確かめ飲食物に注意し、身体の調子を整えて十分睡眠を取りましょう。(他のスポーツと同様に、事前のトレーニングが必要です。)
- 4 出発時には、登山計画を家族、友人、知人や勤務先などに話しておきましょう。
- 5 単独登山は気ままに行動できますが、万一遭難した時は救助を求めることが困難です。信頼できるリーダーを中心とした複数人で登りましょう。
- 6 天気の悪い時は行動を控えましょう。(一般的に午後は天気が崩れやすいので、行動は午前中に終わるよう心掛けてください。)
- 7 登山用具は現地で使いこなせるよう準備し、その使用期限を把握しましょう。また、万一に備えて必ず無線機、携帯電話などの通信機器を持ちましょう。
- 8 登山のルール、エチケットを守り、お互いに楽しい登山をするよう心掛けましょう。

※ 携帯電話、スマートフォンの使用について

- 山岳地域では地形の影響で電波を受信できない場所があるため、一般的に通話可能な範囲であっても通話できない可能性があるため、過信は禁物です。
- 万一負傷等の遭難により救助を要請するときは、まず「110番」に通報してください。(山岳地域では交信可能な中継局を探す動作を繰り返すため、市街地での使用よりもバッテリーを消耗させます。家族や仲間と連絡している間にバッテリーが消耗し、遭難通報が遅れることで、救助活動に支障をきたすことがあります。

※ 冬山の遭難防止

- バックカントリーにおける救助要請が多くなっています。バックカントリー（スキー・スノーボード）は自然が相手です。スキー場の標識や掲示・注意事項を守り、立入禁止場所や管理区域外には立ち入ってはけません。

雪崩の発生・立木衝突・転落などの危険性があります。

※ 登山中のコース迷い防止

- 迷ったら、先に進まず位置がわかる場所まで引き返しましょう。
- 位置がわからない場合は、見通しの良い場所に登りましょう。
- 沢を下ることは危険なのでやめましょう。
- 迷わないため、地図、コンパス、GPS等を携行し、事前に使い方も把握しておきましょう。

楽しく登山をするために

- 1 持ち物はリュック（ザック）で背負い、手は塞がないようにしましょう。
- 2 食糧は必ず予備食（非常食）を持つようにしましょう。
- 3 山岳地域の天気は変わりやすいので、暖かくてもセーターや下着の着替えは必ず持ち、晴れていても雨具の用意をしましょう。（一般に山岳地域の気温は、高度 100 m 毎に 0.6°C 下がります。）
- 4 携帯電話、スマートフォンは、予備バッテリーを用意しましょう。
- 5 靴は底が固く足首まで覆う物を用意し、履き慣らしておきましょう。
- 6 登山中は気温に応じこまめに衣服を着脱し、体温調節をして疲労を防ぎましょう。
- 7 食事や水は少量ずつ回数を多く取るようにしましょう。一度に大量の水を飲むと、胃の消化吸収を妨げたり、過剰な利尿による水分の減少により脱水症状になることがあります。
- 8 天気が良くても安心せず、見通しのきくうちに方向、目標物、位置を方位磁石で確かめ、地図上に記しておきましょう。

- 9 山小屋、指導標を損なわず、高山植物を傷付けないようにしましょう。
- 10 食事後の後片付けをきちんとしてゴミは必ず持ち帰り、山を汚さないようにしましょう。(残ったご飯粒一つでも遭難時には非常食に、包装紙一枚も燃料になることを考え、下山するまでリュックに入れておきましょう。)
- 11 山小屋での宿泊時は、他の宿泊者に迷惑をかけるような心がけましょう。
- 12 山火事防止のため、指定場所以外での喫煙や焚き火はやめましょう。
- 13 行動中は必ず記録を付けましょう。
- 14 登山中は、山岳パトロール員などの関係者や他の登山者の注意や意見を素直に聞きましょう。
- 15 道北地方の山は本州方面の山より高緯度に位置するため気象条件が厳しく、本州中部地方の3,000m級の山に匹敵するため、悪天候時は無理を避けましょう。
- 16 雪渓は岩や穴が隠れていたり、末端が急に落ち込んで危険なことが多いので、通過する時は方向の誤りやスリップに注意しましょう。
- 17 救難信号と間違ふような無意味な旗、笛、灯火の使用や大声での合図はやめましょう。

登山のチェックポイント

遭難の形態	遭難の原因	注意事項
コース迷い	<ul style="list-style-type: none"> 山の地理不案内 霧による視界不良 吹雪による視界不良 	<ul style="list-style-type: none"> 経験者と登る 無理な行動をしない 冬山ではデポ旗等を活用する 地図、コンパス、GPS、スマートフォン等のツールを活用する ライトを活用する
転落・滑落	<ul style="list-style-type: none"> 技術未熟 過労による注意力散漫 不注意による行動 危険カ所での未確保 アイゼン等の装備不良 突風 雪庇等地形判断不適切 	<ul style="list-style-type: none"> 技術に合った山やコースを選ぶ 無理のない日程で登る 危険カ所はロープを使う 早めにアイゼン等を装着する 風下には雪庇が得意なので注意する
落石	<ul style="list-style-type: none"> 不注意による自然落石での負傷 装備不備による負傷 不注意による落石のため下部の者を負傷 	<ul style="list-style-type: none"> 岩場、崖等での落石を看視する ヘルメットを装着する 浮石を落とさないよう慎重に行動する
行動不能	<ul style="list-style-type: none"> 両具、防寒衣等の不備 食糧不足 病気、負傷 体力不足による疲労 吹雪等天候無視による行動不能 	<ul style="list-style-type: none"> 装備を完全にする 非常食を準備する 持病のある者や体調の悪い者は注意する 入山前にトレーニングをしておく 天候悪化のときは中止する
雪崩	<ul style="list-style-type: none"> 地形判断不適切による危険地帯への入り込み 急斜面のスキー等によるトラバース 雪庇踏み落としによる誘発 多量の降雪後や異常暖気時の不用意な行動 	<ul style="list-style-type: none"> 地元登山者から危険地帯を把握する 樹木のない斜面では慎重に行動する 多量の降雪後や異常暖気の際はちょっとした斜面でも注意する
ヒグマによる被害	<ul style="list-style-type: none"> 急に逃げ出して襲われる 出会いがしらに遭遇して襲われる テント周辺に残飯を捨てて襲われる 	<ul style="list-style-type: none"> 急に逃げ出すと危険である ラジオ・笛・鈴等で人のいることを知らせる 残飯を捨てない

夏山装備品チェックリスト

品名	チェック	備考	品名	チェック	備考
ウエア類			登はん用具		
長袖シャツ	<input type="checkbox"/>	速乾性のもの	下降器・確保器	<input type="checkbox"/>	
Tシャツ	<input type="checkbox"/>	速乾性のもの	スリング	<input type="checkbox"/>	
ズボン・タイツ	<input type="checkbox"/>	速乾性のもの	ロープ	<input type="checkbox"/>	
下着	<input type="checkbox"/>	速乾性のもの	ハーケン・ナッツ等	<input type="checkbox"/>	
靴下	<input type="checkbox"/>		ハンマー	<input type="checkbox"/>	
ウインドブレーカー	<input type="checkbox"/>		生活用具		
手袋	<input type="checkbox"/>		シュラフ	<input type="checkbox"/>	
帽子	<input type="checkbox"/>		シュラフカバー	<input type="checkbox"/>	
スパッツ	<input type="checkbox"/>		個人用マット	<input type="checkbox"/>	
防寒着	<input type="checkbox"/>	フリース等	タオル	<input type="checkbox"/>	
行動用具			食器	<input type="checkbox"/>	
登山靴	<input type="checkbox"/>		はし・スプーン	<input type="checkbox"/>	
サンダル	<input type="checkbox"/>	テントサイト用	ライター	<input type="checkbox"/>	
ザック	<input type="checkbox"/>		ナイフ	<input type="checkbox"/>	
サブザック	<input type="checkbox"/>		ロールペーパー	<input type="checkbox"/>	
ザックカバー	<input type="checkbox"/>		ゴミ袋	<input type="checkbox"/>	
雨具	<input type="checkbox"/>		携帯トイレ	<input type="checkbox"/>	
水筒	<input type="checkbox"/>		防虫薬	<input type="checkbox"/>	
魔法瓶	<input type="checkbox"/>		防虫ネット	<input type="checkbox"/>	
軽アイゼン	<input type="checkbox"/>	雪渓用	工具	<input type="checkbox"/>	
サングラス	<input type="checkbox"/>		予備電池	<input type="checkbox"/>	
ヘッドランプ	<input type="checkbox"/>	日帰りでも	予備靴下・手袋	<input type="checkbox"/>	
ストック	<input type="checkbox"/>	石突きプロテクター	裁縫用具	<input type="checkbox"/>	
携帯電話	<input type="checkbox"/>		共同装備品		
アマチュア無線機	<input type="checkbox"/>		テント	<input type="checkbox"/>	
地形図	<input type="checkbox"/>	2万5千分の1	フライシート	<input type="checkbox"/>	
コンパス	<input type="checkbox"/>		ツェルト	<input type="checkbox"/>	
GPS	<input type="checkbox"/>		テントシート	<input type="checkbox"/>	
マップポインター	<input type="checkbox"/>	緯度を確認して	コンロ	<input type="checkbox"/>	
ファーストエイドキット	<input type="checkbox"/>		ランタン	<input type="checkbox"/>	
ホイッスル	<input type="checkbox"/>	非常用	燃料	<input type="checkbox"/>	
筆記具	<input type="checkbox"/>		コッヘル	<input type="checkbox"/>	
非常食	<input type="checkbox"/>		角盆	<input type="checkbox"/>	ストーブ台
沢登り用具			食料	<input type="checkbox"/>	
沢用シューズ	<input type="checkbox"/>		ラジオ	<input type="checkbox"/>	
沢用スパッツ	<input type="checkbox"/>		天気図用紙	<input type="checkbox"/>	
沢用靴下	<input type="checkbox"/>		カメラ	<input type="checkbox"/>	
沢用手袋	<input type="checkbox"/>		その他		
登はん用具			マスク(または代用品)	<input type="checkbox"/>	夏場は熱中症に注意
ヘルメット	<input type="checkbox"/>		消毒液	<input type="checkbox"/>	
ハーネス	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	
カラビナ	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	

※ それぞれの山行に合わせてご利用下さい。

冬山装備品チェックリスト

品名	チェック	備考	品名	チェック	備考
ウェア類			登はん用具		
冬用下着	<input type="checkbox"/>		下降器・確保器	<input type="checkbox"/>	
冬用靴下	<input type="checkbox"/>		スリング	<input type="checkbox"/>	
中間着(上下)	<input type="checkbox"/>		ロープ	<input type="checkbox"/>	
ヤッケ(上下)	<input type="checkbox"/>		スノーバー	<input type="checkbox"/>	
インナー手袋	<input type="checkbox"/>		スクリュー	<input type="checkbox"/>	氷壁用
防寒手袋	<input type="checkbox"/>		バイル	<input type="checkbox"/>	氷壁用
オーバー手袋	<input type="checkbox"/>		生活用具		
スパッツ	<input type="checkbox"/>		シュラフ	<input type="checkbox"/>	
帽子	<input type="checkbox"/>	目出帽等	シュラフカバー	<input type="checkbox"/>	
イヤウォーマー	<input type="checkbox"/>		個人用マット	<input type="checkbox"/>	
ネックウォーマー	<input type="checkbox"/>		タオル	<input type="checkbox"/>	
防寒着	<input type="checkbox"/>	ダウンパーカ等	食器	<input type="checkbox"/>	
テントシューズ	<input type="checkbox"/>		はし・スプーン	<input type="checkbox"/>	
行動用具			ライター	<input type="checkbox"/>	予備も
登山靴	<input type="checkbox"/>		ナイフ	<input type="checkbox"/>	
ザック	<input type="checkbox"/>		ロールペーパー	<input type="checkbox"/>	
サブザック	<input type="checkbox"/>		ゴミ袋	<input type="checkbox"/>	
ゴーグル	<input type="checkbox"/>	予備があると便利	携帯トイレ	<input type="checkbox"/>	
サングラス	<input type="checkbox"/>		カイロ	<input type="checkbox"/>	
スキー	<input type="checkbox"/>		工具	<input type="checkbox"/>	
ストック	<input type="checkbox"/>		予備電池	<input type="checkbox"/>	
シール	<input type="checkbox"/>		予備靴下・手袋	<input type="checkbox"/>	
スノーシュー	<input type="checkbox"/>		裁縫用具	<input type="checkbox"/>	
アイゼン	<input type="checkbox"/>		共同装備品		
ピッケル	<input type="checkbox"/>	氷壁は氷壁用を	テント	<input type="checkbox"/>	
雪崩ビーコン	<input type="checkbox"/>		ツェルト	<input type="checkbox"/>	
プローブ	<input type="checkbox"/>		テントシート	<input type="checkbox"/>	
シャベル	<input type="checkbox"/>		コンロ	<input type="checkbox"/>	
スノーソー	<input type="checkbox"/>		ランタン	<input type="checkbox"/>	
携帯電話	<input type="checkbox"/>		燃料	<input type="checkbox"/>	
アマチュア無線機	<input type="checkbox"/>		コッヘル	<input type="checkbox"/>	
地形図	<input type="checkbox"/>	2万5千分の1	水入れ	<input type="checkbox"/>	
コンパス	<input type="checkbox"/>		角盆	<input type="checkbox"/>	ストーブ台
GPS	<input type="checkbox"/>		食料	<input type="checkbox"/>	
マップポインター	<input type="checkbox"/>	緯度を確認して	たわし	<input type="checkbox"/>	
ヘッドランプ	<input type="checkbox"/>		ロウソク	<input type="checkbox"/>	雪洞用
魔法瓶	<input type="checkbox"/>		ラジオ	<input type="checkbox"/>	
非常食	<input type="checkbox"/>		天気図	<input type="checkbox"/>	
ファーストエイドキット	<input type="checkbox"/>		カメラ	<input type="checkbox"/>	
ホイッスル	<input type="checkbox"/>		デポ旗	<input type="checkbox"/>	
筆記具	<input type="checkbox"/>		その他		
登はん用具			マスク(または代用品)	<input type="checkbox"/>	夏場は熱中症に注意
ヘルメット	<input type="checkbox"/>		消毒液	<input type="checkbox"/>	
ハーネス	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	
カラビナ	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	

※ それぞれの山行に合わせてご利用下さい。

山岳遭難の実態

年度別発生状況

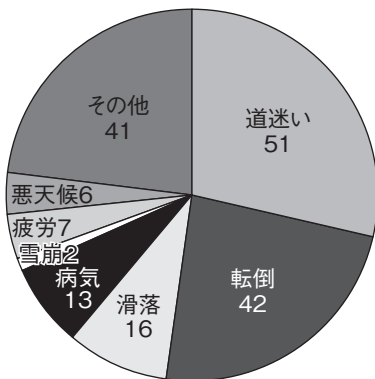
年度	区分	発生 件数	計	遭 難 者			無事
				死亡	負傷	不明	
27年度		35	70	5	16	0	49
28年度		34	39	2	17	1	19
29年度		45	67	3	35	0	29
30年度		37	48	3	21	1	23
元年度		27	27	4	13	1	9
合 計		178	251	17	102	3	129

月別発生状況（平成27年度～令和元年度）

月	区分	発生 件数	計	遭 難 者			無事
				死亡	負傷	不明	
4月		8	10	2	7	0	1
5月		2	2	0	1	0	1
6月		20	22	3	11	0	8
7月		36	36	1	24	0	11
8月		17	52	3	12	0	37
9月		21	21	2	11	0	8
10月		7	10	1	6	1	2
11月		2	2	0	1	0	1
12月		11	26	1	10	0	15
1月		24	32	2	9	0	21
2月		19	25	1	6	2	16
3月		11	13	1	4	0	8
合 計		178	251	17	102	3	129

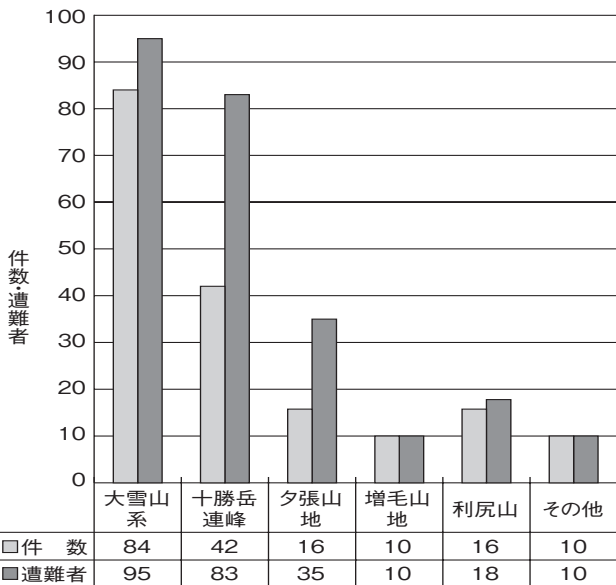
■ 原因別発生状況（平成27年度～令和元年度）

原因	区分 発生 件数	計	遭 難 者			
			死亡	負傷	不明	無事
道迷い	51	75	2	9	0	64
転倒	42	43	1	42	0	0
滑落	16	19	3	15	0	1
病気	13	14	1	10	0	3
雪崩	2	2	2	0	0	0
疲労	7	7	0	2	0	5
悪天候	6	8	0	4	0	4
その他	41	83	8	20	3	52
合計	178	251	17	102	3	129



■ 山系別発生状況（平成27年度～令和元年度）

山系	区分	発生 件数	遭 難 者				
			計	死亡	負傷	不明	無事
大雪山系		84	95	9	51	3	32
十勝岳連峰		42	83	4	23	0	56
夕張山地		16	35	0	4	0	31
増毛山地		10	10	0	8	0	2
利尻山		16	18	1	13	0	4
その他		10	10	3	3	0	4
合 計		178	251	17	102	3	129



風力段階階表

階級	M/秒	状 況
0	0～0.2	静穏。煙はまっすぐに昇る。
1	0.3～1.5	風向きは煙がなびくのでわかるが、風見には感じない。
2	1.6～3.3	顔に風を感じる。木の葉が動く。風見も動きだす。
3	3.4～5.4	木の葉や細かい小枝がたえず動く。軽く旗が開く。
4	5.5～7.9	砂埃がたち、紙片が舞い上がる。小枝が動く。
5	8.0～10.7	葉のある灌木がゆれはじめ。池や沼の水面に波頭がたつ。
6	10.8～13.8	大枝が動く。電線が鳴る。傘はさしにくい。
7	13.9～17.1	樹木全体がゆれる。風に向かっては歩きにくい。
8	17.2～20.7	小枝が折れる。風に向かっては歩けない。
9	20.8～24.4	人家にわずかの損害がおこる。煙突が倒れ、瓦がはがれる。
10	24.5～28.4	陸地の内部ではめづらしい。樹木が根こそぎになる。 人家に大損害がおこる。
11	28.5～32.6	めったに起こらない広い範囲の破壊を伴う。

大雪山系登山ガイド

- 1 大雪山系は2000メートル前後の山々ですが緯度差により、本州の3000メートル以上の山に匹敵する厳しさを持っています。出発前には天気予報を調べ、身体の調子を整え、体力に応じたコースを選んでください。
- 2 大雪山系では6月末でも吹雪となり、所によっては、50センチ以上の積雪となります。7、8月中でもみぞれの降ることもあり、また9月中旬には初雪が見られ、一部アイスパーン状態となることもあります。とくに、9月以降も登山をする場合は、p10の冬山装備品チェックリストを活用するなどして万全な装備で登山をして下さい。
- 3 大雪山系は規模が大きく、夏シーズンを過ぎると殆んど人に会いません。遭難が起きても救助を求めることができませんので、単独登山は慎みましょう。
- 4 大雪山系の避難小屋は無人の施設で宿泊用装備の備え付けはなく、また利用は自由ですが予約を受け付けていません。(黒岳避難小屋(黒岳石室)と白雲岳避難小屋は、夏山期間のみ管理人が常駐。旭岳避難小屋(旭岳石室)は緊急時のみ使用可)登山にあたっては登山施設管理者等に詳しく照会し、寝具や燃料は自ら用意して行動に余裕を持ち登山をしましょう。

- 5 大雪山系では1500メートル以上になると高山植物とハイマツ程度のものしかなく、悪天候の場合などには身体を隠すようなところがありませんのでビバーク用具を準備してください。また、大雪山系では全体が広大な台地状となっていて、はっきりした稜線がないため、コースからそれると、なかなか戻ることができません。特に雪渓上では、水蒸気が低温のため霧状に変化し、方向を見誤ることがありますので十分注意してください。
- 6 大雪山系では火山活動をしている箇所がいくつかありますが、これらの箇所は亜硫酸ガス等有毒ガスを噴出しておりますので、興味本位で近寄っては危険です。特にお鉢平は立入禁止となっていますので、立入らぬようにしてください。
- 7 大雪山系ではヒグマが出没します。小人数で登山するときは、鈴やホイッスルを鳴らしてください。また、食料の残りを捨てたりしますと、ヒグマが集まりテントやザックを狙うこともあります。もしヒグマと出会っても、絶対に刺激を与えないでください。
- 8 エキノコックス症予防のため、小川の水や沢水などは煮沸し、野生の果実や山菜などはよく洗淨するか、十分熱を加えてください。
- 9 雪渓じりの水は夕方まで出ていても、朝には凍って全く出ない場合もあります。山中でキャンプするときは、夕方の内に飲料水や炊事用の水を確保してください。

10 大雪山系は国立公園内にあります。自然をいつまでも美しく保護するため、ゴミを捨てないでください。また、山中では焚火をしないようにしてください。


11 山中にトイレはほとんどありません。排泄行為に伴う自然環境の悪化から山の自然を守るため、入山する前に山麓のトイレで用便を済ませましょう。山中のトイレがない場所では携帯トイレを使い、自分の排泄物やトイレットペーパーなどを持ち帰りましょう。


なお、山中トイレには、一部有料（協力金）の場所があります。


○概念図凡例

：携帯トイレブース

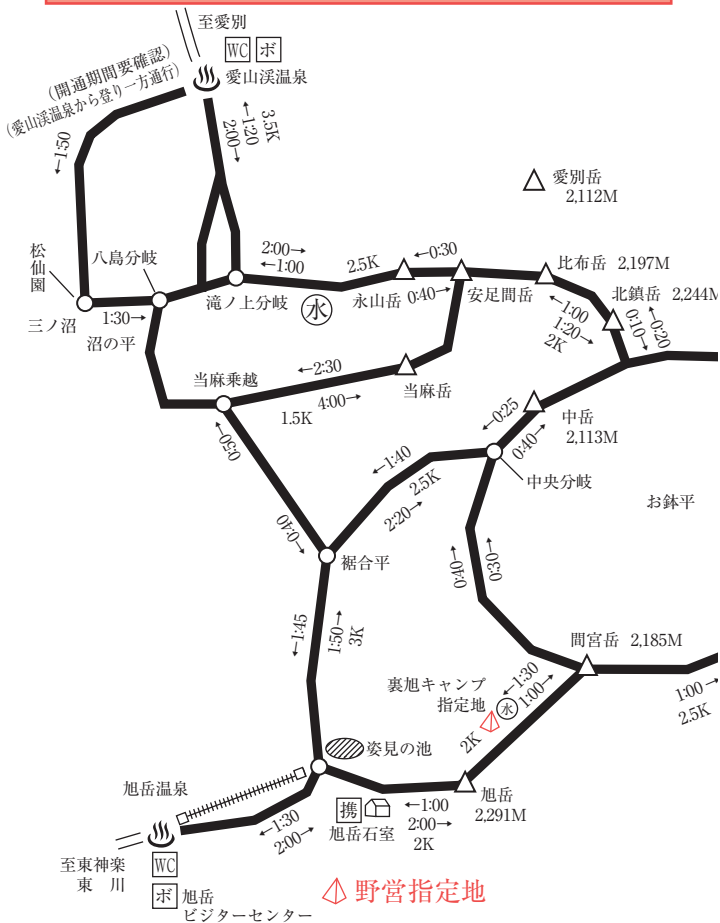
：携帯トイレ回収ボックス

：トイレ

：給水

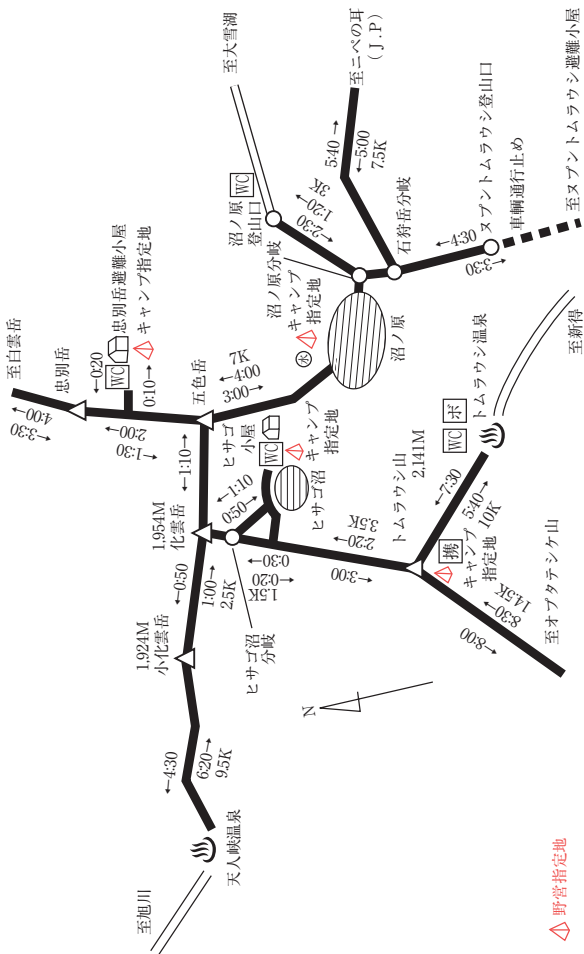
：野営指定地

国立公園大雪山系概念図No. 1



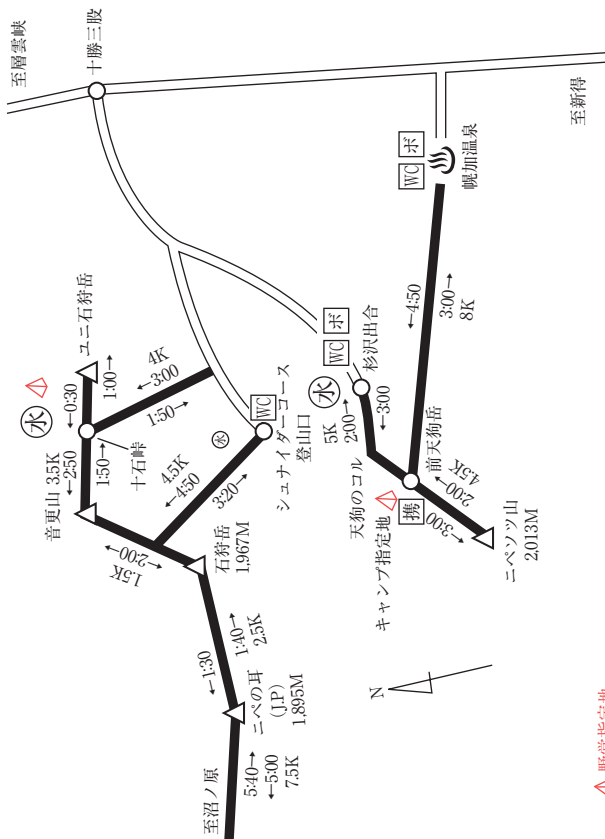


国立公園大雪山系概念図No.2



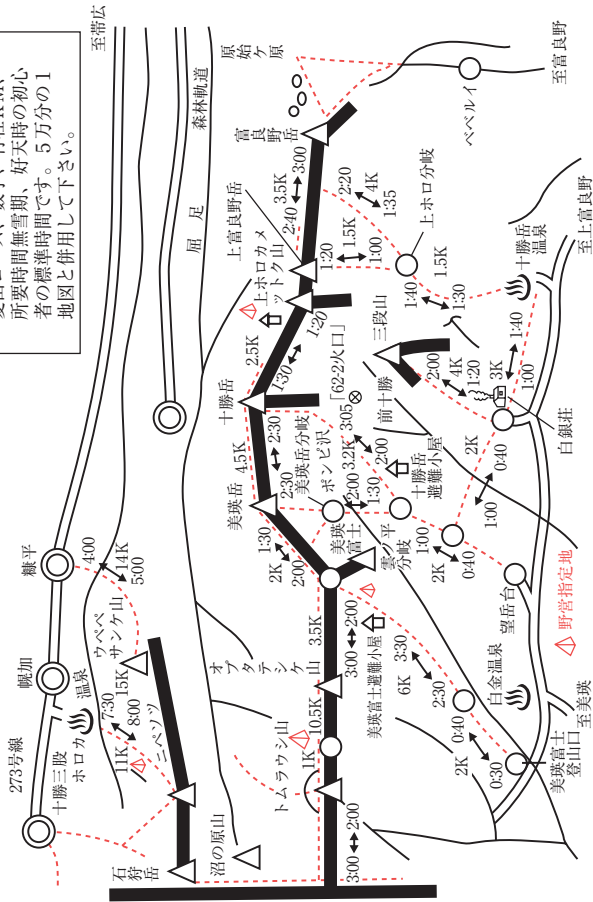
◇ 野営指定地

国立公園大雪山系概念図No.3



国立公園大雪山系概念図No.4

夏山コース、数字、行程KM、所要時間無雪期、好天時の初心者の標準時間です。5万分の1地図と併用して下さい。



十勝岳連峰登山ガイド

- 1 十勝岳周辺で道に迷い、稜線東側に踏み込み遭難した事例があります。東側は一般道や人家まで距離があることから、特に注意してください。
- 2 十勝岳連峰は、水場の少ないところであり、登山口で十分用意してください。
- 3 高山植物の保護と目的地の方向を見失わないため、必ず登山コースを歩いてください。
- 4 十勝岳は依然として活発な火山活動を続けています。別掲の「十勝岳近辺の登山について」等を守って登山してください。
- 5 十勝岳連峰の避難小屋は無人ですので、寝具、燃料等を用意して登山しましょう。上ホ口避難小屋を除いてトイレはありません。
- 6 使用済み携帯トイレについては、十勝岳望岳台防災シェルター横に設置している回収BOXに入れてください。
- 7 別掲の「富良野岳登山口登山案内図」に記載の原始ヶ原五反沼コースは、経験者向けのコースです。
- 8 白金温泉から望岳台までの除雪が休止となったため、冬期間は車は通行できません。

十勝岳連峰概念図



十勝岳近辺の登山について

十勝岳は現在も火山活動が続いており、噴火の状況により立入禁止区域が設定されます。

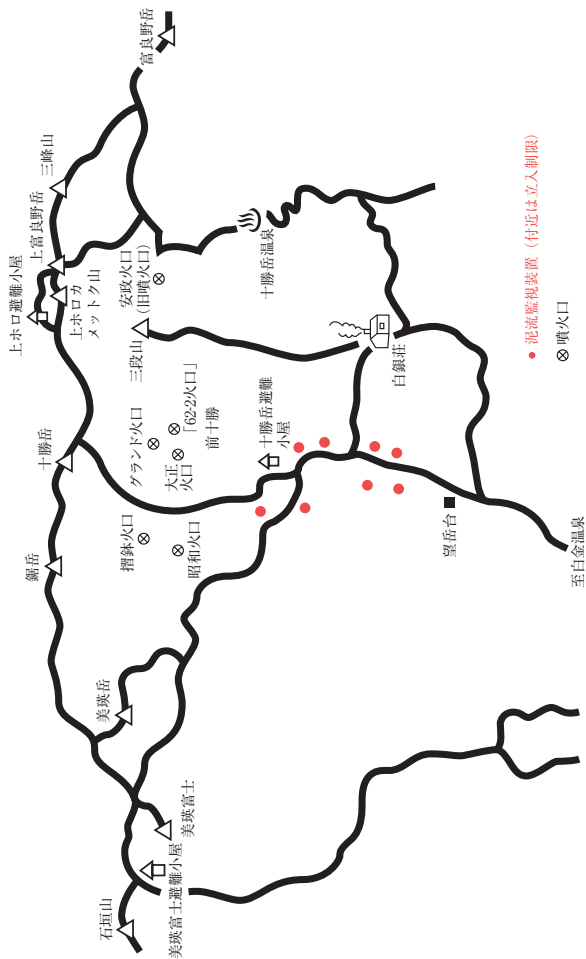
平成26年12月26日には火山活動の活発化により、気象庁が噴火警戒レベルを「レベル2・火口周辺規制」に引き上げたことから、火口周辺への立入が規制されました。(噴火警戒レベルは平成27年2月24日に「レベル1・活火山であることに留意」へと引き下げられています)

十勝岳では、火山活動の活発化を示唆する現象が観測されていますので、登山を行う際は次の事項に注意してください。

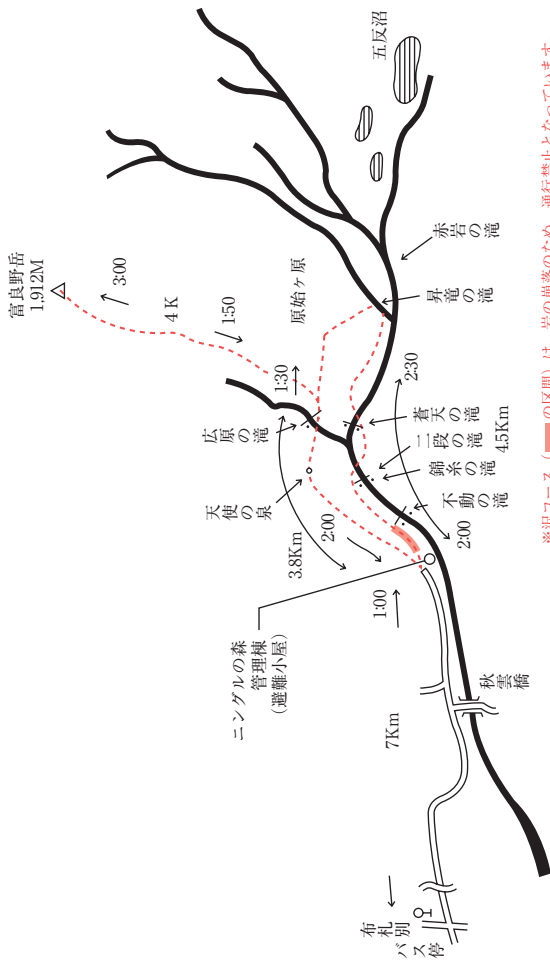
なお、不明な点については地元自治体及び最寄りの警察等関係機関に照会してください。

- 1 「62-2火口」周辺は、引き続き立入を制限しています。
- 2 火口内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性がありますので、風向きによっては噴煙が登山コースにかかる場合があります。
噴煙には火山灰や噴石の他に火山性有毒ガスが含まれるおそれがありますので、十分注意してください。
- 3 火山活動に異常が発生した場合にはサイレンが鳴りますので、安全なルートで至急下山してください。
- 4 十勝岳避難小屋(無人)にはヘルメットや防じんマスクなどの防災グッズが設置されていますが、緊急防災用品につき、平常時の持ち出しや利用は控えてください。
- 5 山腹にはワイヤーセンサーを用いた泥流監視装置を設置しているため、装置周辺は立入を制限しています。
- 6 登山にあたっては、入林届又は登山計画書を必ず提出してください。

十勝岳近辺立入禁止区域



富良野岳登山口登山案内図



※沢コース (■の区間) は、岩の崩落のため、通行禁止となっています。

芦別岳登山ガイド

- 1 新道コースは、行程 11k、登り 5 時間、降り 4 時間で、登山者の 90% が利用する一般的コースです。コースタイムは、

山部駅 $\frac{4k}{1:00}$ 登山口 $\frac{4k}{2:10}$ ウグイス谷 (覚太郎分岐)

小屋跡 $\frac{1.5k}{0:40}$ 半面山 $\frac{1.0k}{0:40}$ 雲峰山 $\frac{1.0k}{0:30}$ 芦別岳

頂上となっています。

なお熊ノ沼沢頭は水場としては危険です。また帰路覚太郎コース分岐点で道を間違えないよう注意してください。

- 2 旧道コースは行程 16km、登り 8 時間、降り 6 時間程度を要します。コースタイムは、

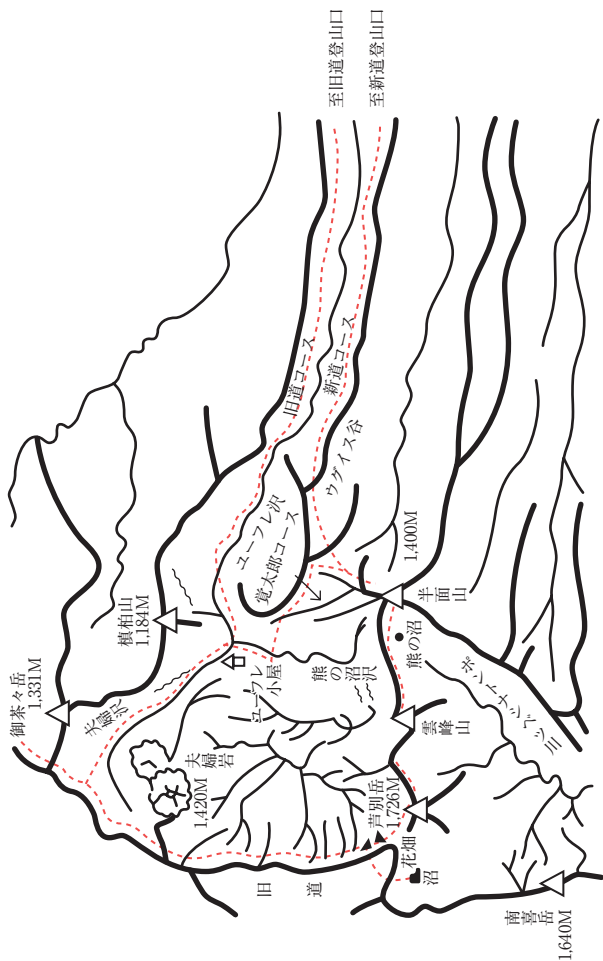
山部駅 $\frac{4k}{1:00}$ 登山口 $\frac{4.5k}{2:30}$ 夫婦沢出合 $\frac{3.0k}{2:30}$ 北尾

根 $\frac{4k}{2:30}$ お花畑分岐点 $\frac{0.5k}{0:20}$ 芦別岳頂上となっ

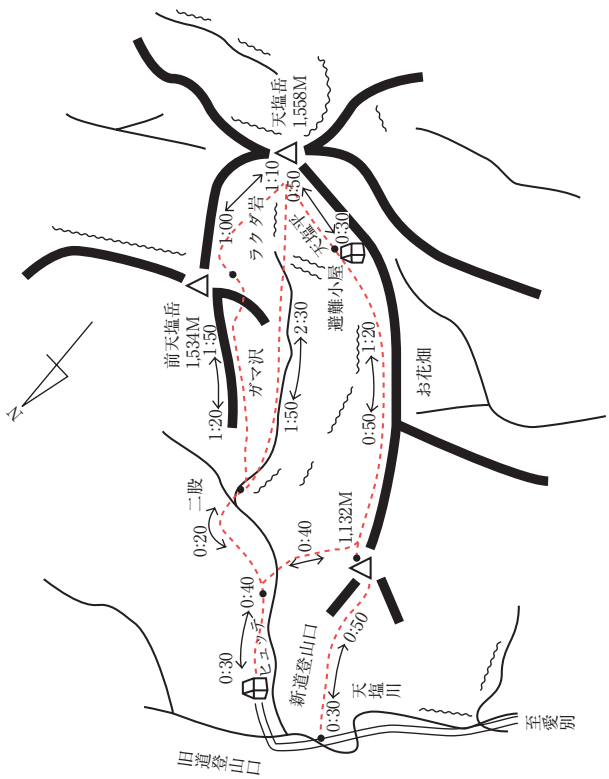
ていますが、コース全般が起伏が激しく、また沢沿の道が多いため増水期は特に注意を要します。

- 3 ユーフレ本谷コースは落石やなだれの危険が多く一般的ではありません。

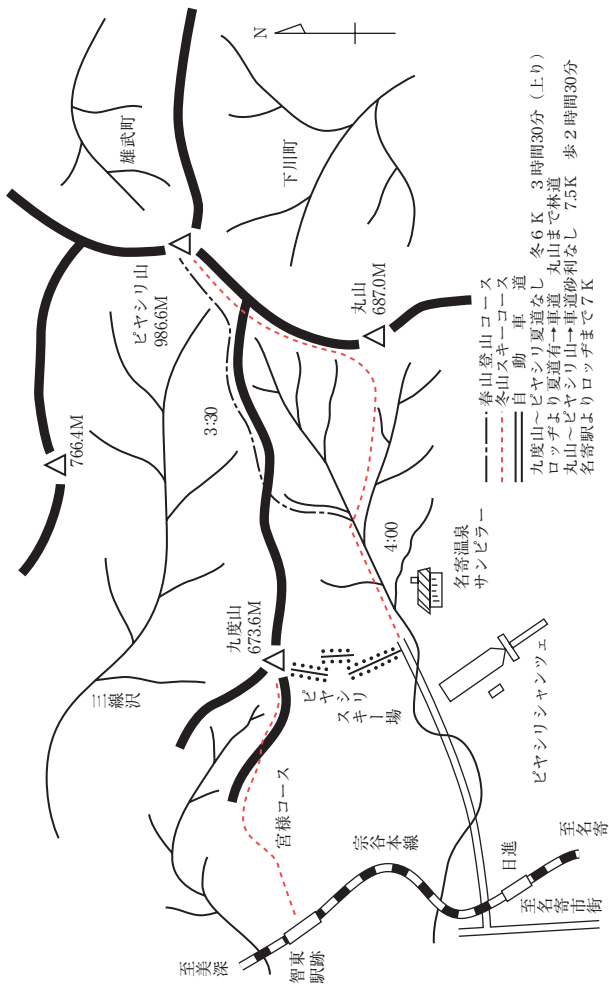
芦別岳概念図



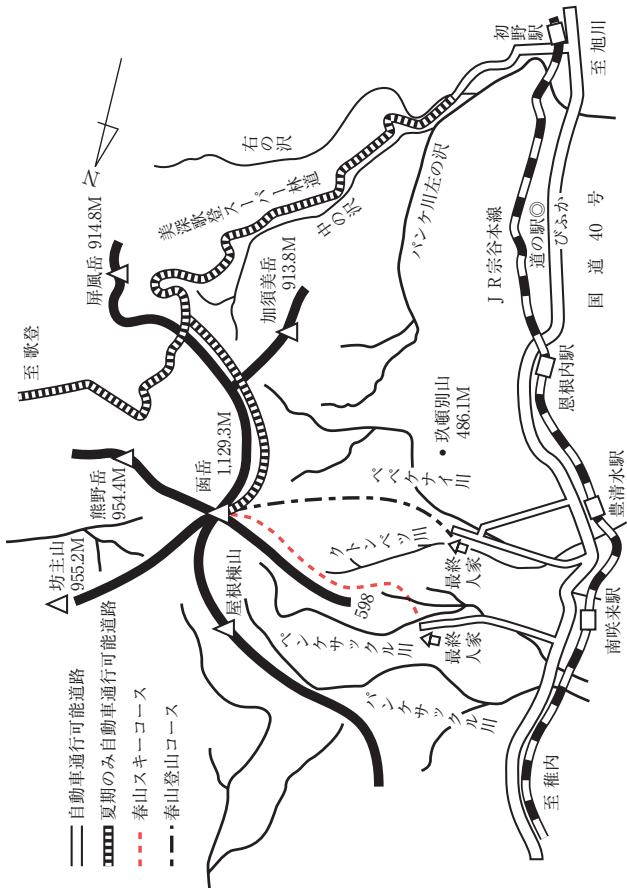
天塩岳 概要 図



ピヤシリ山、九度山、近辺概念図



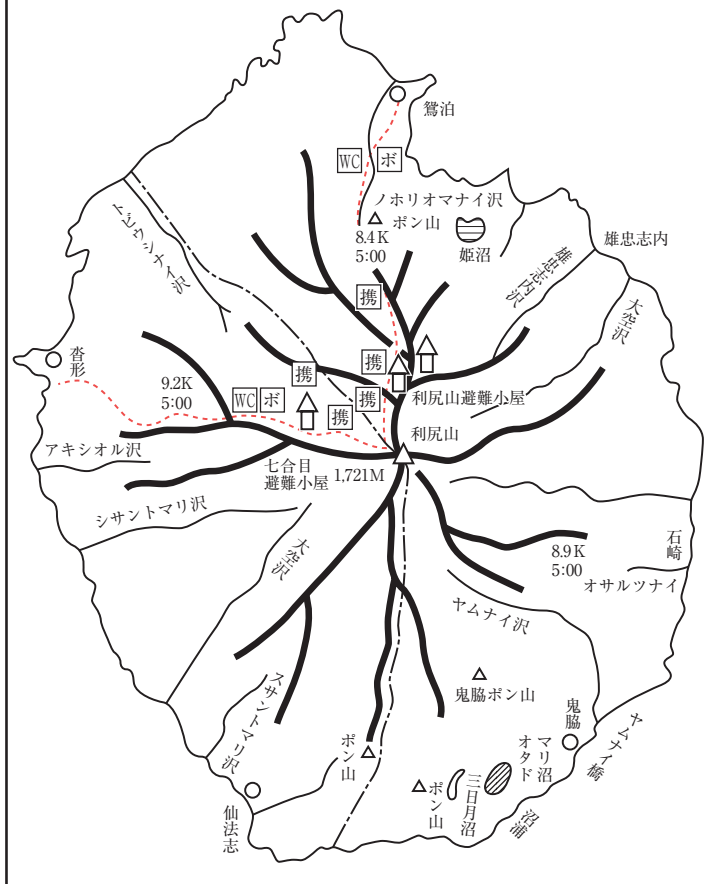
函 岳 近 辺 概 念 図



利尻山登山ガイド

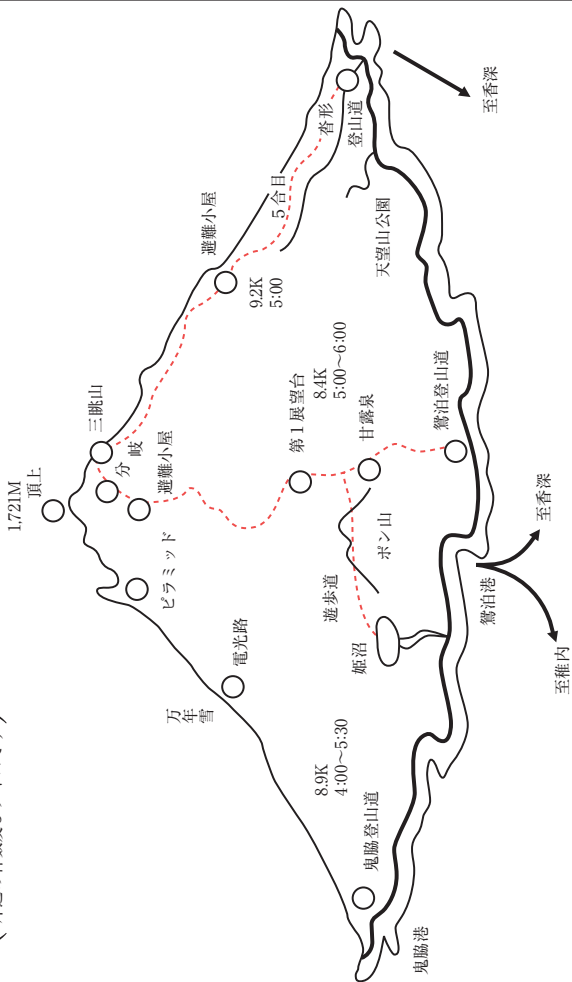
- 1 利尻岳は、鴛泊ルート、沓形ルートの2ルートがありますが、沓形ルートは極端な痩せ尾根で谷が深く切れこみ、いわゆるナイフリッジとなって足場が悪く登山にあたっては十分注意を要します。
- 2 沓形コース（夏季）上部、通称「背負子投げ」の難所から親しらず子しらずのコース上にかけて一部落石による崩壊があり、また、年によってはコース上に6月まで残雪があるので、登山にあたっては十分注意が必要となっています。
- 3 山の気象は離島のため風向が一定せず、間断なく強い風が吹き、特に冬期間は季節風の影響で猛吹雪となるため初級者には適しません。
- 4 2ルートとも水場が少ないので登山にあたっては水の用意が必要です。
- 5 コースタイムは、鴛泊 $\frac{2.8k}{1:00}$ 甘露水 $\frac{3.8k}{2:30}$ 長官山 $\frac{1.8k}{1:30}$ 利尻山頂上となっています。

利尻山概念図



利尻山登山口登山案内図

(各コース登山道入口から
片道の料数及びタイムです)



増毛山地登山ガイド

- 1 増毛山地で夏道のついているのは、暑寒ルート、箸別ルート、雨竜縦走ルートのみです。沢登り登山にあたっては、急流であるため十分な注意が必要です。
- 2 冬山は、積雪量が多く日本海からの季節風も強く、天気も安定しません。初雪は10月上旬です。11月～3月までの冬山は危険です。
- 3 増毛側、雨竜側とも山開きは例年6月下旬です。くわしくは、増毛町 (TEL 0164-53-3332)、雨竜町 (TEL 0125-77-2214) の各役場におたずねください。
- 4 コースタイム

暑寒ルート 暑寒荘 $\frac{3k}{1:00}$ 佐上台 $\frac{3.2k}{1:00}$ 5合目
 $\frac{2.0k}{1:00}$ 8合目 $\frac{1.8k}{1:15}$ 暑寒別岳

暑寒荘 ……暑寒ルート登山口、標高約280m、3階建40人収容可能、食器、寝具(マット) キャンプ場あり、登山口トイレあり、駐車場…約30台。

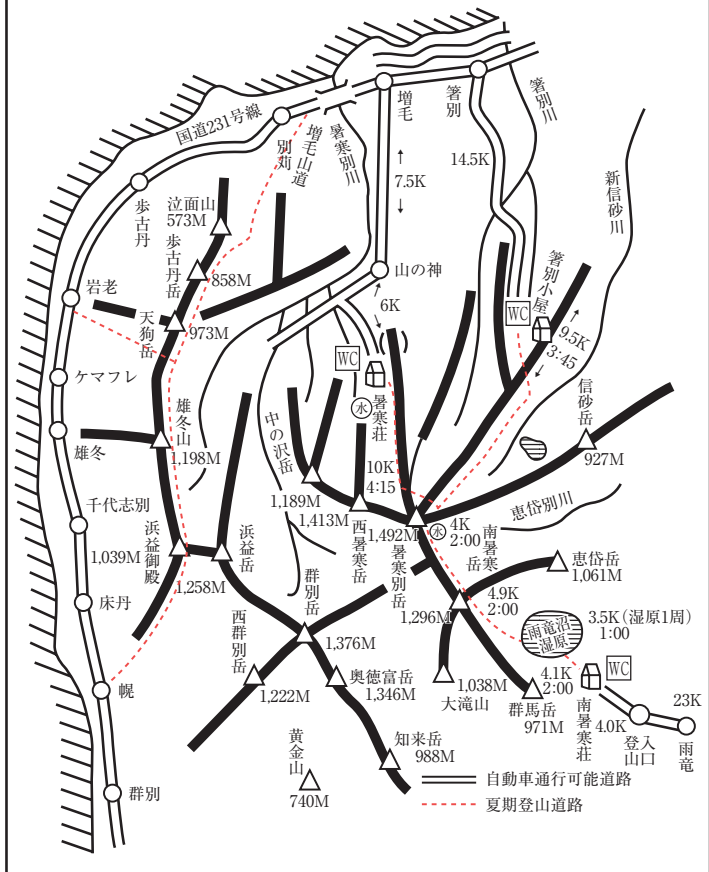
箸別ルート 箸別小屋 $\frac{9.5k}{3:45}$ 暑寒別岳

箸別小屋…箸別ルート登山口、標高約485m、15人収容可能。登山口トイレあり、駐車場…約30台。

雨竜ルート 南暑寒荘 $\frac{4.1k}{2:00}$ 雨竜沼湿原 $\frac{4.9k}{2:00}$
南暑寒岳 $\frac{4k}{2:00}$ 暑寒別岳

南暑寒荘…雨竜ルート登山口、標高約540m、2階建70人収容可能、食器、寝具なし、トイレ、シャワーあり、キャンプ場あり、登山口トイレあり、駐車場(第1・2)…約150台

増毛山地概念図



避難小屋

名称	場所	人員	料金	申込先	問合せ先等
黒岳避難小屋 (黒岳石室)	黒岳 西南0.8km	150	2,000	りんゆう観光㈱ 01658-5-3031	上川町産業経済課 01658-2-4058
美瑛富士 避難小屋	美瑛富士 東1.0km	20	無料	自 由	上川中部森林管理署 美瑛森林事務所 0166-92-2063
十勝岳避難小屋	十勝岳 北西2.5km	15			美瑛町役場 0166-92-1111
忠別岳避難小屋	忠別岳 南1.5km	40	無料	〃	上川総合振興局環境生活課 0166-46-5922
白雲岳避難小屋	白雲岳 南1.0km	60	未定	現 地	環境省北海道地方環境事務所 大雪山国立公園管理事務所 01658-2-2574
旭岳避難小屋 (旭岳石室)	姿見の池畔	20	無料	緊急時使用可	上川総合振興局環境生活課 0166-46-5922
上ホロカメツク 避難小屋	上ホロカメツク山 北東0.4km	30	無料	自 由	
ヒサゴ沼 避難小屋	ヒサゴ沼畔	30	無料	〃	十勝総合振興局環境生活課 0155-26-9028
ユーフレ小屋	芦別岳 東北東5km	25	無料	〃	富良野市役所 0167-39-2312
暑寒荘	暑寒別岳 北10km	40	無料	〃	増毛町役場 0164-53-3332
箸別小屋	暑寒別岳 北北東 10km	15	無料	〃	
杓形小屋	利尻山杓形コース 7合目	20	無料	〃	利尻町役場 0163-84-2345
利尻山避難小屋	利尻山鴛泊コース 8 合目から10分登る	25	無料	〃	利尻富士町役場 0163-82-1111
ニングルの森 管理棟	富良野岳 原始ヶ原登山口	30	無料	富良野市役所 0167-39-2312	富良野市役所 0167-39-2312

- (注) 1 避難小屋は無人ですが、黒岳避難小屋と白雲岳避難小屋は夏山期間のみ管理者が常駐しています。
 2 避難小屋の使用に際しては、問い合わせ先に確認してください。
 3 ゴミの処理に苦慮していますので、自分の出したゴミは必ず持ち帰るようにしてください。

大雪山層雲峡・黒岳ロープウェイ／黒岳リフト

☎ (01658) 5-3031

名称	大雪山・層雲峡(黒岳)	
	ロープウェイ(黒岳5合目)	リフト(黒岳5合目～7合目)
定員等	101人	ペアリフト夏214台・冬161台
料金	片道 1,400円・往復 2,400円	片道 600円・往復 800円
所要時間	7分	夏 15分・冬 8分
運行時間	1月～3月(1月4日～1月29日運休) 8:00～16:00	(12月21日～3月31日運休) 9:00～15:20
	4月～5月 8:00～16:30	(5月6日まで営業、以降運休) 9:00～15:20
	6月～9月 6:00～18:00	6:30～17:30
	10月1日～14日 6:00～17:00	6:30～16:30
	10月15日～11月30日 8:00～16:30	(整備運休期間あり) 9:00～15:20
	12月 8:00～16:00	9:00～15:20
運行間隔	20分	常時運行

※最新情報は各会社に確認してください。

主要登山口宿泊施設

登山口	施設名	電話	収容人員	備考
東川町旭岳温泉	大雪山白樺荘	0166 (97) 2246		日帰り入浴 (大人500円、中学生400円、小学生-4才300円)
	旭岳万世閣 ホテルベアモンテ	0166 (97) 2321		日帰り入浴 (中学生以上1,080円、小400円)
上川町高原温泉	大雪高原山荘	01658 (5) 3818		6月10日～10月10日・日帰り入浴 (大人700円、子ども350円)
上川町愛山溪	愛山溪倶楽部	01658 (3) 4525		5月～10月・日帰り入浴 (大人700円、子ども450円)
	愛山溪ヒュッテ	01658 (9) 4525		自炊
上川町層雲峡	層雲峡 ユースホステル	01658 (5) 3418		5月～10月
	銀泉閣	01658 (5) 3003		日帰り入浴 (中学生以上600円、小300円)
上富良野町 十勝岳温泉	凌雲閣	0167 (39) 4111		日帰り入浴：冬期間 (10月下旬～4月下旬/大人600円・子ども300円) 夏期間 (大人800円・子ども400円)
	カミホロ荘	0167 (45) 2970		国民宿舎・日帰り入浴 (大人600円、子ども350円)
上富良野町 吹上温泉	白銀荘	0167 (45) 3251		自炊・日帰り入浴あり (大人600円・中高400円・小200円・以下無料)
雨竜町ゲートパーク	南暑寒荘			自炊・問合せ先：雨竜町商工担当 (0125-77-2248)

※ 宿泊料金及び施設の利用に際しては、各施設に確認してください。

旭岳ロープウェイ

令2.12～令3.3

☎ 0166 (68) 9111

名称	大雪山旭岳ロープウェイ					
定員	100名	運行間隔	15分～20分	所要時間	片道約10分	
運行時間	12/22～2/28 3/1～3/15 3/16～(期間未定)	9:00～15:20 9:00～15:40 9:00～16:40		料金	6/1～10/20 片道 2,000円 往復 3,200円 10/21～5/31 片道 1,300円 往復 2,200円 ※大人 (中学生以上) 普通運賃 (税込) ※その他の運賃についてはお問い合わせください。	
	※11/11～11/30までは整備点検のため運休 ※その他の期間についてはお問い合わせください。					

※最新情報は各会社に確認してください。

各山岳登山口までのバス時刻表

◎旭岳登山口

旭川電気軌道バス
☎0166 (23) 3355

料金 旭川駅⇄旭岳 1,450円			
旭川駅前	道草館前	旭 岳	備 考
7 : 11	8 : 06	8 : 51	1日4便 旭川駅前乗場：9番
9 : 11	10 : 06	10 : 51	
13 : 11	14 : 06	14 : 51	
15 : 11	16 : 06	16 : 51	
旭 岳	道草館前	旭川駅前	備 考
9 : 30	10 : 08	11 : 00	
11 : 30	12 : 08	13 : 00	
15 : 30	16 : 08	17 : 00	
17 : 30	18 : 08	19 : 00	

※旭川駅前（1条9丁目）－道草館前のバスも運行されています。（片道580円）

※最新情報は各会社に確認してください。

◎黒岳登山口

※層雲峡～大雪湖 7/1～10/31

道北バス

上川営業所 ☎01658 (2) 1316

層雲峡出張所 ☎01658 (5) 3321

旭川駅前営業所 ☎0166 (23) 4161

81,83 層雲峡線 86 大函線

片道料金／旭川⇄層雲峡 2,140円、上川⇄層雲峡 890円、層雲峡⇄大雪湖 450円										
旭川駅前	上川森のテラス バスタッチ (上川駅前)	層雲峡	大雪湖	大雪湖	層雲峡	上川森のテラス バスタッチ (上川駅前)	旭川駅前	備 考		
	7 : 00	7 : 30	13 : 23	13 : 38	6 : 20	6 : 55	8 : 15			
		7 : 50			8 : 20	7 : 45	8 : 20		9 : 40	
9 : 15	9 : 50	10 : 20					8 : 40		9 : 15	10 : 35
	10 : 40	11 : 10					10 : 55		11 : 30	12 : 50
10 : 45	12 : 10	12 : 40					11 : 25		11 : 55	
		12 : 50					13 : 30		14 : 05	15 : 25
12 : 15	13 : 40	14 : 10					14 : 00			
	15 : 00	15 : 30					14 : 25		14 : 55	
14 : 35	16 : 00	16 : 30					15 : 40		16 : 15	17 : 35
15 : 45	17 : 10	17 : 40					17 : 30		18 : 05	19 : 25
16 : 35	18 : 00	18 : 30			17 : 55	18 : 25				
18 : 40	20 : 05	20 : 35			☆18 : 40	19 : 10				

※最新情報は各会社に確認してください。

☆12/1～3/31

◎大雪山赤岳登山バス ※令2.7.1~令3.9.11 道北バス上川営業所

料金 920円

☎01658 (2) 1316

層雲峡 Hostel	層雲峡ターミナル	銀泉台	銀泉台	層雲峡ターミナル	層雲峡 Hostel	備考
6:00	6:02	7:00	7:30	8:23	8:25	
14:15	14:17	15:15	15:30	16:23	16:25	

※9/12以降の運行及び最新情報は各会社に確認してください。

◎富良野岳・十勝岳登山口 (十勝岳温泉) 上富良野町営バス

料金500円

☎0167 (45) 6400

上富良野駅前	十勝岳温泉	十勝岳温泉	上富良野駅前	備考
8:52	9:37	9:47	10:30	
12:49	13:34	13:37	14:20	
16:31	17:16	17:27	18:10	

(注) 元日運休

※最新情報は各会社に確認してください。

◎富良野岳原始ヶ原(ニングルの森)登山口 ふらのバス

料金520円

☎0167 (23) 3131

富良野	布礼別	布礼別	富良野	備考
8:15	8:50	7:21	7:56	
13:05	13:40	9:10	9:45	
16:25	17:00	14:00	14:35	
18:50	19:25	17:20	17:55	

※最新情報は各会社に確認してください。

◎白金登山口 (白金線)

料金1,220円 (旭川駅から)
660円 (美瑛駅から)

道北バス

☎0166 (23) 4161

旭川駅	美瑛駅	白金温泉	白金温泉	美瑛駅	旭川駅
	6:55	7:25	7:35	8:08	9:00
8:35	9:26	10:00	10:20	10:53	11:45
11:20	12:11	12:45	13:05	13:38	14:30
14:55	15:46	16:20	16:41	17:14	18:06
16:35	17:26	18:00	18:15	18:45	

※最新情報は各会社に確認してください。

道北地方山岳遭難防止対策協議会支部一覧表

支 部 名	連 絡 先	電 話	活 動 地 区
旭 川 支 部	〒078-8316 旭川市神楽岡6条5丁目4-3 プログレス103号室 旭川山岳会事務局	旭 川 (090) 8577-0033	十勝岳連峰 大雪山系 周辺山岳
美 瑛 支 部	〒071-0292 上川郡美瑛町本町4丁目6-1 美瑛町総務課	美 瑛 (0166) 92-4316	十勝岳連峰 周辺山岳
東 川 支 部	〒071-1472 上川郡東川町旭岳温泉 (旭岳ビジターセンター内) 東川町大雪山国立公園保護協会	東 川 (0166) 97-2153	大雪山系 周辺山岳
上 川 支 部	〒078-1753 上川郡上川町南町180 上川町産業経済課商工観光グループ	上 川 (01658) 2-4058	同 上
名 寄 支 部	〒096-8686 名寄市大通南1丁目 名寄市役所経済部 産業振興室産業振興課	名 寄 (01654) 3-2111	ピヤシリ山 天塩岳 岩尾岳周辺山岳
利 尻 支 部	〒097-0101 利尻郡利尻富士町鷺泊字富士野6 利尻富士町総務課企画調整係	利尻富士 (0163) 82-1112	利 尻 山
富 良 野 支 部	〒076-8555 富良野市弥生町1-1 富良野市役所総務部総務課	富良野 (0167) 39-2300	十勝岳連峰 夕張山系 周辺山岳
深 川 支 部	〒078-2692 雨竜郡雨竜町字フシコウリウ104 雨竜町総務課総務担当	雨 竜 (0125) 77-2211	暑寒別岳 南暑寒岳 ピッシリ山周辺
留 萌 支 部	〒077-0292 増毛郡増毛町弁天町3丁目 増毛町商工観光課	増 毛 (0164) 53-3332	暑寒別岳

道北地方山岳遭難防止対策協議会部会

総務部会 (事務局)	〒079-8610 旭川市永山6条19丁目	北海道 上川総合振興局 地域創生部 地域政策課 ☎(0166) 46-5321
指導対策 部 会	〒079-8610 旭川市永山6条19丁目	北海道 上川総合振興局 保健環境部 環境生活課 ☎(0166) 46-5919
救助対策 部 会	〒078-8511 旭川市1条通25丁目	北海道警察旭川 方面本部地域課 ☎(0166) 35-0110

氏 名		血液 型
住 所		
連絡先		TEL

登山ガイド 第50版 令和3年1月発行

編集 道北地方山岳遭難防止対策協議会

道北地方山岳遭難防止対策協議会に関することは下記 URL から確認することが可能です。

また、登山ガイドは下記 URL で PDF データがございますので、こちらから冊子を作成することが可能です。

URL <http://www.kamikawa.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/soutaikyo/top.htm>

作り方ガイド

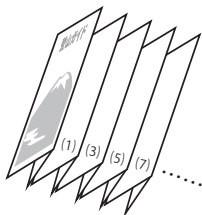
- ① A4サイズの紙に印刷し、キリトリ線に沿って二分割します。



- ② 中央から山折りにします。



- ③ ページ順に並べます。



- ④ 左辺をクリップやホッチキスなどで留めます。



系岳地山岳
山山山岳
雪別山尻
大芦増利ピ
函天